



## 2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 レッグス  
 コード番号 4286 URL <https://www.legs.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 米山 誠

TEL 03-3408-3090

定時株主総会開催予定日 2021年3月25日

配当支払開始予定日

2021年3月26日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	17,129	3.7	1,243	9.8	1,351	17.4	1,235	6.2
2019年12月期	16,522	15.8	1,132	7.4	1,151	6.2	1,163	49.8

(注) 包括利益 2020年12月期 929百万円 (14.5%) 2019年12月期 1,088百万円 (12.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	118.02	117.44	18.0	11.6	7.3
2019年12月期	110.26	109.55	18.6	13.2	6.9

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 64百万円 2019年12月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	13,776	7,123	51.3	680.84
2019年12月期	9,461	6,731	70.6	631.48

(参考) 自己資本 2020年12月期 7,073百万円 2019年12月期 6,682百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	683	3,046	2,613	4,129
2019年12月期	520	431	217	3,873

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		0.00		34.00	34.00	363	30.8	5.7
2020年12月期		0.00		36.00	36.00	377	30.5	5.5
2021年12月期(予想)		0.00		24.00 ~ 28.00	24.00 ~ 28.00			

(注) 1. 配当金総額には、株式給付信託(J-ESOP)に対する配当金(2019年12月期3百万円、2020年12月期3百万円)が含まれております。

2. 2021年12月期の配当予想については、レンジ形式により開示しておりますので配当性向は記載しておりませんが、配当性向は30%以上を予定しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	5.1	1,200	3.5	1,200	11.2	830	32.8	79.89
	～ 19,000	～ 10.9	～ 1,400	～ 12.6	～ 1,400	～ 3.6	～ 970	～ 21.5	～ 93.37

2021年12月期の業績予想については、レンジ形式により開示しております。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期	10,840,000 株	2019年12月期	10,840,000 株
-----------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2020年12月期	451,134 株	2019年12月期	257,680 株
-----------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数

2020年12月期	10,465,057 株	2019年12月期	10,548,267 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(注) 株式給付信託(J-ESOP)制度導入に伴い、期末自己株式数には、信託口が保有する当社株式(2020年12月期99,200株、2019年12月期99,800株)が含まれております。なお、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2020年12月期99,200株、2019年12月期99,800株)。

(参考) 個別業績の概要

2020年12月期の個別業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	16,925	3.9	1,250	9.1	1,456	25.4	1,341	13.7
2019年12月期	16,288	17.0	1,145	11.8	1,161	10.4	1,180	59.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	128.18	127.56
2019年12月期	111.87	111.16

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	13,645	7,049	51.3	673.75
2019年12月期	9,248	6,541	70.2	613.48

(参考) 自己資本 2020年12月期 6,999百万円 2019年12月期 6,492百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(追加情報) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景況感を示す業況判断指数（D I）が概ね低い水準を示すなど、新型コロナウイルスの感染拡大長期化の影響により、依然として厳しい状況で推移しております。また、わが国を取り巻く環境も、足元では国内外ともに経済活動が再開されつつあるものの、多くの国で感染再拡大の懸念が生じていることから、世界経済の先行きについてもしばらく不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、受託を中心としたB2Bビジネスであるプレミアム（注1）キャンペーンやVMD（注2）などの各種セールスプロモーションと、自社でリスクをとって高付加価値サービスを提供するB2B2C/D2C（ダイレクト・トゥ・コンシューマー）ビジネスである、コンテンツを活用したコンシューマー向けプロモーション物販・カフェ物販の展開を着実に進めてまいりました。一方で、全国的な店舗営業の自粛や各種キャンペーンの中止等、新型コロナウイルス感染拡大による当社グループへの影響は大きく、当社グループとしましては、引き続き事業・組織・財務の各方面において対応策を講じるとともに、外部環境の変化に対応した新たな商材・サービスの開発やデジタルシフト強化への取り組みを実施してまいります。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、まず売上高において、おもに新型コロナウイルス感染拡大により化粧品メーカー顧客向けVMDおよび飲料メーカー顧客向けプレミアムが不調であったものの、流通顧客向け物販および流通顧客向けプレミアムが好調に推移し、全体としては前年同期比で増収となりました。また、営業利益および経常利益に関しては、おもに人件費等を中心とした販売費及び一般管理費の増加分を増収により吸収して前年同期比で増益となり、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、投資有価証券売却益を含む特別利益452百万円を計上した結果、前年同期比で増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は17,129百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は1,243百万円（前年同期比9.8%増）、経常利益は1,351百万円（前年同期比17.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,235百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

（注1）プレミアムグッズ・プレミアム賞品等、販促活動で提供する景品・商品

（注2）商品展示効果を高めるため、店舗全体の空間デザインから商品の展示・陳列までを統合的に提供する商材およびサービス

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して4,314百万円増加して13,776百万円となりました。

流動資産につきましては、おもに受取手形及び売掛金が1,057百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して1,047百万円増加しております。

固定資産につきましては、おもに投資有価証券が554百万円減少したものの、関係会社株式が3,629百万円および繰延税金資産が173百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して3,267百万円増加しております。

負債につきましては、おもに長期借入金が1,801百万円、短期借入金が1,000百万円、買掛金が670百万円および1年内返済予定の長期借入金が353百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して3,923百万円増加しております。

純資産につきましては、おもにその他有価証券評価差額金が309百万円減少、自己株式が176百万円増加したものの、利益剰余金が871百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して391百万円増加しております。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比較して256百万円増加した結果、当連結会計年度末は4,129百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は683百万円(前期比31.3%増)となりました。これはおもに売上債権の増加1,056

百万円による資金の支出があったものの、税金等調整前当期純利益1,764百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は3,046百万円(前期は431百万円の収入)となりました。これはおもに投資有価証券の売却による収入538百万円があったものの、関係会社株式の取得による支出3,644百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2,613百万円(前期は217百万円の支出)となりました。これはおもに配当金の支払による資金の支出362百万円、長期借入金の返済による支出244百万円および自己株式の取得による支出180百万円による資金の支出があったものの、長期借入れによる収入2,400百万円および短期借入金の増加1,000百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率 (%)	71.5	69.8	72.0	70.6	51.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	135.7	124.2	121.4	185.1	132.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—	—	—	461.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	46.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(4) 今後の見通し

2021年12月期の業績につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大長期化の影響を勘案し、レンジ形式による通期予想のみの開示としております。

次期の連結業績予想といたしましては、売上高18,000百万円～19,000百万円、営業利益1,200百万円～1,400百万円、経常利益1,200百万円～1,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益830百万円～970百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,873,889	4,129,910
受取手形及び売掛金	3,158,071	4,215,810
有価証券	100,000	—
商品	692,056	578,735
その他	170,674	121,804
貸倒引当金	△10,143	△14,073
流動資産合計	7,984,547	9,032,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	67,641	69,045
減価償却累計額	△19,279	△26,869
建物及び構築物 (純額)	48,362	42,176
その他	78,855	98,348
減価償却累計額	△47,649	△58,151
その他 (純額)	31,206	40,196
有形固定資産合計	79,568	82,373
無形固定資産		
その他	113,794	108,846
無形固定資産合計	113,794	108,846
投資その他の資産		
投資有価証券	756,141	201,372
関係会社株式	—	3,629,033
繰延税金資産	57,932	231,454
その他	469,095	490,778
投資その他の資産合計	1,283,169	4,552,638
固定資産合計	1,476,532	4,743,858
資産合計	9,461,080	13,776,046

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,205,258	1,875,480
未払法人税等	404,907	374,956
賞与引当金	114,847	116,805
短期借入金	—	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	—	353,960
その他	523,915	607,998
流動負債合計	2,248,930	4,329,202
固定負債		
長期借入金	—	1,801,395
退職給付に係る負債	267,004	291,919
株式給付引当金	53,382	70,757
その他	160,141	159,678
固定負債合計	480,527	2,323,750
負債合計	2,729,457	6,652,952
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	222,771	222,869
利益剰余金	5,955,922	6,827,811
自己株式	△180,776	△356,915
株主資本合計	6,347,917	7,043,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295,870	△13,579
繰延ヘッジ損益	—	△66
為替換算調整勘定	38,718	43,037
退職給付に係る調整累計額	—	33
その他の包括利益累計額合計	334,588	29,426
新株予約権	49,115	49,901
純資産合計	6,731,622	7,123,093
負債純資産合計	9,461,080	13,776,046

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	16,522,911	17,129,125
売上原価	11,596,740	11,948,884
売上総利益	4,926,171	5,180,241
販売費及び一般管理費	3,793,736	3,936,391
営業利益	1,132,434	1,243,849
営業外収益		
受取利息	3,881	4,169
受取配当金	6,269	—
持分法による投資利益	—	64,774
受取保険金	3,691	34,220
受取手数料	9,163	16,500
投資事業組合運用益	1,921	—
その他	4,883	17,621
営業外収益合計	29,810	137,287
営業外費用		
支払利息	—	14,729
コミットメントフィー	752	4,512
税額控除外源泉税	—	5,047
為替差損	789	3,320
支払手数料	9,000	—
その他	323	2,361
営業外費用合計	10,865	29,971
経常利益	1,151,379	1,351,165
特別利益		
新株予約権戻入益	361	2,465
投資有価証券売却益	491,652	450,501
特別利益合計	492,013	452,966
特別損失		
固定資産除却損	158	—
投資有価証券評価損	—	39,999
特別損失合計	158	39,999
税金等調整前当期純利益	1,643,234	1,764,132
法人税、住民税及び事業税	514,212	572,062
法人税等調整額	△33,982	△43,011
法人税等合計	480,230	529,051
当期純利益	1,163,004	1,235,081
親会社株主に帰属する当期純利益	1,163,004	1,235,081



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	1,163,004	1,235,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,256	△294,783
為替換算調整勘定	△11,615	4,319
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△14,699
その他の包括利益合計	△74,871	△305,162
包括利益	1,088,132	929,918
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,088,132	929,918

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	350,000	242,340	5,036,515	△244,025	5,384,830
当期変動額					
剰余金の配当			△243,596		△243,596
親会社株主に帰属する当期純利益			1,163,004		1,163,004
自己株式の取得				△47	△47
自己株式の処分				63,296	63,296
自己株式処分差損		△19,569			△19,569
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△19,569	919,407	63,248	963,087
当期末残高	350,000	222,771	5,955,922	△180,776	6,347,917

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	359,127	—	50,333	—	409,460	59,244	5,853,535
当期変動額							
剰余金の配当							△243,596
親会社株主に帰属する当期純利益							1,163,004
自己株式の取得							△47
自己株式の処分							63,296
自己株式処分差損							△19,569
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△63,256	—	△11,615	—	△74,871	△10,128	△85,000
当期変動額合計	△63,256	—	△11,615	—	△74,871	△10,128	878,086
当期末残高	295,870	—	38,718	—	334,588	49,115	6,731,622

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	350,000	222,771	5,955,922	△180,776	6,347,917
当期変動額					
剰余金の配当			△363,192		△363,192
親会社株主に帰属する当期純利益			1,235,081		1,235,081
自己株式の取得				△180,974	△180,974
自己株式の処分				4,835	4,835
自己株式処分差損		98			98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	98	871,889	△176,138	695,848
当期末残高	350,000	222,869	6,827,811	△356,915	7,043,766

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	295,870	—	38,718	—	334,588	49,115	6,731,622
当期変動額							
剰余金の配当							△363,192
親会社株主に帰属する当期純利益							1,235,081
自己株式の取得							△180,974
自己株式の処分							4,835
自己株式処分差損							98
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△309,450	△66	4,319	33	△305,162	785	△304,377
当期変動額合計	△309,450	△66	4,319	33	△305,162	785	391,470
当期末残高	△13,579	△66	43,037	33	29,426	49,901	7,123,093

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,643,234	1,764,132
減価償却費	34,146	49,613
株式報酬費用	22,414	22,813
新株予約権戻入益	△361	△2,465
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,310	3,929
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,828	1,833
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,752	24,915
受取利息及び受取配当金	△10,150	△4,169
保険解約損益 (△は益)	△2,600	△34,220
持分法による投資損益 (△は益)	—	△64,774
売上債権の増減額 (△は増加)	△356,752	△1,056,609
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△284,515	117,964
仕入債務の増減額 (△は減少)	148,100	669,912
投資有価証券売却損益 (△は益)	△491,652	△450,501
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	39,999
未払金の増減額 (△は減少)	57,662	5,801
未払費用の増減額 (△は減少)	6,558	9,087
未払消費税等の増減額 (△は減少)	16,006	75,523
その他	△26,361	53,087
小計	785,000	1,225,873
利息の支払額	—	△14,729
利息及び配当金の受取額	10,150	69,563
法人税等の支払額	△265,299	△593,363
法人税等の還付額	0	0
その他	△9,000	△3,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	520,851	683,965
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△27,649	△16,018
無形固定資産の取得による支出	△70,371	△64,209
関係会社株式の取得による支出	—	△3,644,228
投資有価証券の売却による収入	579,027	538,415
投資有価証券の取得による支出	△40,000	—
保険積立金の積立による支出	△22,704	△26,181
保険積立金の解約による収入	6,678	64,820
投資事業組合からの分配による収入	1,570	1,280
その他	5,000	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	431,549	△3,046,197
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	1,000,000
長期借入れによる収入	—	2,400,000
長期借入金の返済による支出	—	△244,645
自己株式の取得による支出	△47	△180,974
自己株式の売却による収入	27,468	2,792
配当金の支払額	△243,243	△362,413
その他	△1,388	△1,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,211	2,613,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,046	4,881
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	728,142	256,020
現金及び現金同等物の期首残高	3,145,746	3,873,889
現金及び現金同等物の期末残高	3,873,889	4,129,910

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社グループでは、全国的な店舗営業の自粛や各種キャンペーンの中止等の影響を受けております。

現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大規模や収束時期等の合理的な予測は困難ですが、当社グループは入手できる情報を踏まえて翌連結会計年度にかけて業績は回復していくものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損等の会計上の見積もりを行っております。

なお、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	631円48銭	680円84銭
1株当たり当期純利益	110円26銭	118円02銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	109円55銭	117円44銭

- (注) 1. 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式を、「1株当たり純資産額」算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度99,800株、当連結会計年度99,200株)。また、「1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度99,800株、当連結会計年度99,200株)。
2. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,163,004	1,235,081
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,163,004	1,235,081
普通株式の期中平均株式数(株)	10,548,267	10,465,057
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	67,465	51,524
(うち新株予約権)(株)	(67,465)	(51,524)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の 概要		—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,731,622	7,123,093
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	49,115	49,901
(うち新株予約権)(千円)	(49,115)	(49,901)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,682,506	7,073,192
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	10,582,320	10,388,866

(重要な後発事象)

該当事項はありません。